

世界中で湧き起こる歯科医科連携への期待

～ 糖尿病専門医が語る歯科医療の真の力 ～



にしだわたる糖尿病内科院長、糖尿病専門医、医学博士

【講師】西田 互 先生

【ご略歴】

広島県広島市出身

1988年 愛媛大学医学部卒業

1993年 愛媛大学大学院医学系研究科修了(医学博士)

1994年 愛媛大学医学部・第二内科 助手

1997年 大阪大学大学院医学系研究科・神経生化学 助手

2002年 愛媛大学医学部附属病院・臨床検査医学(糖尿病内科) 助手

2008年 愛媛大学大学院医学系研究科・分子遺伝制御内科学(糖尿病内科) 特任講師

2012年 にしだわたる糖尿病内科 開院、現在に至る

【日時】12月15日(土)18時～20時

【会場】九州ビル9階大ホール

福岡市博多区博多駅南1-8-31 TEL092-461-1100

【会費】会員および歯科衛生士無料

会員外の先生はこの機会にぜひご入会下さい



2018年6月、アムステルダムで開催されたEuroPerio9において、アメリカおよびヨーロッパの歯周病学会が、19年ぶりに新しい歯周病分類を発表した。この分類表の中に、「HbA1cと高感度CRP」が登場している。

なぜ、歯周病の新分類が「糖尿病と慢性炎症」に配慮することになったのか？この理由と背景を知ることこそが、今後の“歯科医科”連携構築および推進のための鍵となる。

我が国においても、政府が発表する骨太方針2018において「地域における医科歯科連携構築」の重要性が謳われているが、その裏には歯科医療のみが持ち得る「予防的力」が存在している。

演者は、8年半にわたり医科歯科連携に取り組む中で、なぜこのような潮流が世界中で生まれているのか、その背景を学術的根拠に基づき、糖尿病専門医の観点から理解した。本講演では、その最新知見を紹介する。

【FAX: 092-473-7182】

12/15(土) 西田互先生講演会参加申込書

医院名 _____

会員氏名 _____

合計 _____

名 _____